

植物について調べるには

平成25年4月 相模原市の図書館 発行

植物について、様々な角度からの調べ方をご案内します。ご活用ください。

1 OPACで探す

図書館の利用者用検索機（OPAC）やホームページの蔵書検索でキーワードを入力して検索してみましょう。検索したら、「所蔵」と「分類」をメモしましょう。

「本のなまえ（タイトル）」または「キーワード」の欄に、調べたい事柄を入力してみましょう。

- 植物の一般的な名称を入力する（例：「クレマチス」）
※植物に関する本でないものも多数ヒットしてしまう場合は、名称の後にスペースを入れ、調べたい事柄を入力すると、本を絞り込むことができます。
（例：「どんぐり 図鑑」、「きのこ 観察」）
- 調べたい植物の種類や事柄を入力する
（例：「水生植物」、「庭木」、「熱帯植物」）



<所蔵館の表示>

- ・市立→市立図書館
- ・大野→相模大野図書館
- ・橋本→橋本図書館

植物は種類が多いため、一般的な名称を入力しても資料がヒットしないことがあります。その場合は、「野草」、「高山植物」、「剪定」のように、より広い意味のキーワードで検索し、ヒットした図書資料の目次や索引から調べたい項目を探してみましょう。

2 図書で探す

(1) 調べたい植物がどの図鑑類に載っているかを調べる本

■『植物レファレンス事典』

日外アソシエーツ編集部／編 日外アソシエーツ 2004 （市立・大野・橋本）

■『植物レファレンス事典 2（2003-2008補遺）』

日外アソシエーツ編集部／編 日外アソシエーツ 2009 （市立・大野・橋本）

2冊合計で、128種の植物図鑑・百科事典に掲載された見出しを収録し、一般的な名称の50音順に並べた索引誌です。植物名（一般的な名称）、英名、漢字表記、解説（植物を同定するための科名、種類及び生活形、別名、形状、分布地など）、掲載図鑑、掲載ページ、図版種類などがわかります。巻末には、学名索引があります。

(2) おすすめの本

まず基本情報をチェック！

植物に関する図鑑類の多くは、その植物が属する種類や科名等の順に編集されています。そこで、まず一般的な植物名から、その植物についての基本情報を調べておくと、スムーズに図鑑類をひくことができます。

■『植物3.2万名前大辞典』 日外アソシエーツ 2008 （市立・大野・橋本）

植物に関する予備知識なしに、植物名の50音順で引くことができます。調べたい植物についての本格的な調査を始める前の基礎調査に役立つよう、学名、英名、科名、正式名・別名、分布などの最低限必要な情報を記載した辞典です。

植物図鑑

- 『朝日百科 植物の世界』 全15巻 朝日新聞社出版局 1997 (市立・橋本)
分類編(第1~12巻)は、種子植物、シダ植物・コケ植物、地衣類・藻類、植物の形態について、テーマ編(第13、14巻)は、植物の生態地理、植物と人間の暮らしについて書かれ、第15巻は総索引・総目次です。また、付録として植物用語集+植物分類表があり、植物の分類とその歩み、植物の名、科の並べ方についての解説があります。

【植物の分類群の階級】

上位から、**界**—**亜界**—**門**—**亜門**—**綱**—**亜綱**—**目**—**亜目**—**科**—**亜科**—**連**—**亜連**—**属**—**亜属**—**節**—**亜節**—**列**—**亜列**—**種**—**亜種**—**変種**—**亜変種**—**品種**—**亜品種**

※**□**は、主な階級、その他は補助的に用いられる階級です。分類法には諸説があります。
《「ヤマザクラ」の例》

植物界—有胚植物界—被子植物(モクレン)門—双子葉植物(モクレン)綱—バラ亜綱—バラ目—バラ亜目—バラ科—サクラ亜科—サクラ連—サクラ属—サクラ亜属—サクラ節—種「ヤマザクラ」

【和名と学名】

日本国内で最もよく通用する和名を標準和名といいます。ハルジオンはビンボウグサという方言名でも呼ばれるように、和名は1つの種に対して2つ以上あってもかまいません。これに対し、植物の名前を国際的に通用させるためには、世界共通の名前が必要です。それが学名であり、分類学的見解が同じである限り、学名は1つの種に対して1つです。学名は、「国際藻類・菌類・植物命名規約」に則って付けられ、ラテン語またはラテン語化された言葉で表します。

※参考資料：『朝日百科植物の世界 付録 植物用語集+植物分類表』朝日新聞社 1997

- 『^{ずかん}牧野新日本植物図鑑』 牧野富太郎／著 北隆館 1961 (市立、橋本)
日本の植物学の父と言われる牧野富太郎が、研究の集大成として1940年に出版した『牧野日本植物図鑑』を増補・改版した図鑑。日本に自生する植物を主として、これに栽培種を加えた3,900種を収録。巻頭に自然分類表に基づく目次、巻末に植物用語の図解、日本名索引、学名解説(種小名、属名)があります。図版はモノクロの線画。同書には、改訂増補、新訂版などもあり、原書『牧野日本植物図鑑』の復刻版も出版されています。
- 『原色牧野植物大図鑑』 牧野富太郎／著 北隆館 1986 (市立、大野、橋本)
上記の『牧野日本植物図鑑』、『牧野新日本植物図鑑』を親版とし、この中から最も一般的と思われる野生種、栽培種、帰化種を2,556種選び、親版の原図を原形として拡大着色し、平易で分かりやすい解説を付けたもの。続編は1,332種を収録しています。彩色図版をねらいとした図鑑のため、種の説明は簡略化されており、より詳しく知りたい場合は、親版を併用します。(各図版に『牧野新日本植物図鑑』1961年版の図版番号が付してあります)。日本の植物についての同社の図鑑には、他に『原色園芸植物大図鑑』、『原色樹木大図鑑』、『原色高山植物大図鑑』などがあります。
- 『日本の固有植物』 加藤雅啓・海老原淳／著 東海大学出版会 2011 (市立)
日本の固有植物(その地域にしか存在しない特産の植物)を網羅した一冊。日本の全固有種の目録、分布図を収録。和名・学名索引あり。
- 『日本の帰化植物』 清水建美／編 平凡社 2003 (市立)
人間の活動によって外国から日本に持ち込まれ、日本で野生化した帰化植物約1,200種のうち、屋久島・種子島以北に帰化している種子植物を対象とし、世界的に帰化植物が増加した安土・桃山時代以後の帰化植物を収録。学名・英名、和名索引あり。

■『原色世界植物大圖鑑』 北隆館 1986 (市立・橋本)

世界各地の代表的な植物、特産的な植物 2,400 種を 13 地域に分類し、カラーイラスト入りで収録。掲載 2,400 種の自然系統分類表、和名・学名索引、用途別索引あり。

野草を調べる本

■『野草大図鑑』 北隆館 1990 (市立・橋本)

日本にふつうに見られる野草を中心に、2,003 種類・3,000 余りのカラー写真を掲載。解説には、研究史、文化史、名の由来、生態、利用面など多彩な話題や形態的な記述があります。

■『花色でひける野草・雑草観察図鑑』 成美堂出版 2004 (市立・橋本)

野に咲く四季の草花 478 種を開花順に 50 音順で掲載。巻頭に花色もくじ、葉形もくじがあり、花の色や葉の形から調べたい草花を探することができます。植物名索引あり。

■『春の野草』 永田芳男／著 山と溪谷社 2006 (市立・橋本)

■『夏の野草』 永田芳男／著 山と溪谷社 2006 (市立・橋本)

■『秋の野草』 永田芳男／著 山と溪谷社 2006 (橋本)

主に野外での観察を目的に編集された図鑑。身近な野や山で見られる野草のうち、花の美しいもの、花の目立つものを優先し、3 巻で 1,000 種の野草を収録。よく似た種類の違いがひと目でわかるよう、写真はすべて 2 点組みとなっています。

■『校庭の雑草 4 版』 岩瀬徹(他)／著 全国農村教育協会 2009 (市立・橋本)

身近な校庭に見られる雑草 280 種について、その特徴や調べ方を解説。

花を調べる本

■『野に咲く花』 平野隆久／写真 山と溪谷社 1989 (市立・橋本)

■『山に咲く花』 永田芳男／写真 山と溪谷社 1996 (市立・大野・橋本)

■『樹に咲く花』 合弁花・単子葉・裸子植物 改訂第 3 版

茂木透／写真 山と溪谷社 2003 (市立・橋本)

野外観察に役立つ『山溪ハンディ図鑑』シリーズ。特殊なカメラを使った超拡大のカラー写真と、全体を写した生態写真で、植物の特徴を目ではつきり確認でき、種類を見分けるのに役立ちます。学名索引、五十音総合索引あり。

きのこを調べる本

きのこは、植物や動物とは一線を画した「菌界」に分類されますが、ごく最近までは学問的にも植物界の中に置かれてきました。よって、きのこに関する本は、図書の日本十進分類法上も植物学に分類されています。そこで、きのこを調べる本もここでご紹介します。

■『日本のきのこ』 今関六也／(他) 編著 山と溪谷社 1988 (市立・大野・橋本)

日本産のきのこの推定種類数は、およそ 4,000~5,000 といわれ、その約 4 分の 1~5 分の 1 を収録。外観的な特徴、生態的、顕微鏡的な特徴の解説とともに、毒のあるものについては、その毒性の強弱の目安を表示。また、解説者が実際に食べたものに限り、料理解説があり、食きのこの味覚グレードが示されています。学名・和名索引あり。

【きのこを調べる時は、注意しましょう！】 ~『日本のきのこ』より~

☆きのこの同定には、全体の姿(幼菌、成菌、老菌)、傘のある場合はその表面・裏面(下面)、柄のある場合はその状況、全体の断面などによる総合的な判断が必要です。

☆「初めて食べる」場合は、必ず「実際にそのきのこを食べている人にみてもらって」からにしてください。

☆特に毒きのこの多いグループについては、「試食」は絶対にやめましょう。

■『世界きのこ図鑑』 トマス・レソエ／著 新樹社 2005 (市立・大野・橋本)

世界の 500 種類のきのこについて、2,300 点以上のフルカラー写真と解説で紹介。形態、傘の特徴、生態、生息環境、発生時期、採取に必要な知識、類似種などがわかります。

園芸植物に関する本

- 『ガーデン植物大図鑑』 講談社 2008 (市立・橋本)
庭木 715 種類、草花 400 種類を掲載。植えつけ、整枝・剪定、施肥、ふやし方、四季の管理等を解説。巻末に庭木&草花栽培の基礎知識、用語解説、索引あり。
- 『家庭園芸栽培大百科 カラー版』 江尻光一／著 家の光協会 2004 (市立・大野・橋本)
四季の草花、鉢花、観葉植物、洋ラン、庭木、花木、果樹について、植え場所(置き場所)、水やり、肥料、植え替え、ふやし方、株の購入ポイントなどを解説。
- 『野菜づくり大図鑑』 藤田智／編著 講談社 2007 (市立・大野・橋本)
果菜、葉菜、根菜、中国野菜、香辛野菜・ハーブ、地方野菜の6つの分野に分け、各野菜に適した栽培法と料理レシピを収録。野菜づくりの基礎知識、野菜名索引あり。

有用植物を調べる本

- 『食べられる野生植物大事典 新装版』 橋本郁三／著 柏書房 2007 (市立)
食用野生植物(Wild Food)のうち、約 1,150 種類を草本、地衣、シダ、木本に大別し、その生育環境、生態、料理、利用方法を詳しく解説。和名索引あり。

絶滅危惧植物を調べる本

- 『レッドデータプランツ』 永田芳男／写真 山と溪谷社 2003 (市立・橋本)
2000 年版維管束植物レッドデータブックに掲載された 1,867 種類のうち、841 種類を取り上げ、写真、植物解説、撮影時の状況・コメントを掲載。学名・和名索引あり。

3 データベース・Web・ROMで探す

(1) データベース・Webで探す

- 国立国会図書館 「リサーチ・ナビ」
トップページ>調べ方案内>リサーチ・ナビ>科学技術・医学>生物学>植物について調べる
<http://rnavi.ndl.go.jp/stm/post-33.php>
- 米村浩次の花の世界(米村花きコンサルタント事務所)
園芸植物(鉢花・ガーデニング植物、観葉植物)の図鑑と解説などの検索ができます。
<http://www.yonemura.co.jp/index.html>

(2) ROMで探す

- CD-ROM版 マルチメディア植物図鑑 改訂版 アスキー出版局 1997(市立)
- CD-ROM版 野菜・果実の花図鑑 全国農業協同組合連合会 2006(市立・大野)
※印刷については、提供元の許諾の範囲内で可能です。(有料)

★図書館にない本を入手するには？

リクエスト(購入希望、または所蔵している図書館からの取り寄せ)ができます。
詳しくは調べものカウンターまたはリクエストカウンターへご相談ください。

★図書館にない雑誌記事を入手するには？

県内の図書館からは雑誌を、国会図書館等からは雑誌記事の複写(有料)を、それぞれ取り寄せることができます。調べものカウンターでご相談ください。

★調べ方がわからなかったら？

図書館では、みなさまの調べもののお手伝いをする「レファレンスサービス」を行っています。お気軽に調べものカウンターでご相談ください。